

地球温暖化対策実行計画（大綱）に係る

県民コメントの概要【速報】について

実施期間 平成20年10月11日（土）～11月12日（水）

意見総数 86件（36人）

内容

将来像・目標等	9件
（2020年と2050年の2つの年次目標はわかりにくい など）	
産業部門	18件
（事業者へわかりやすく政策提案すべき、中小企業支援は幅広く意見を聴くべき など）	
業務部門	5件
（ビジネススタイルの見直しにライトダウンの取組なども盛り込むべき など）	
建築部門	6件
（建築物の環境配慮により容積率を上乗せする制度はスピーディーな審査を など）	
運輸部門	5件
（電気自動車の開発、普及は新しい産業を育てることになる など）	
家庭部門	9件
（2050年を目指すためには継続的な県民運動を工夫すべき など）	
再生可能エネルギー関係	5件
（大規模建築物には太陽光発電導入を進めるべき など）	
まちづくり関係	13件
（自転車を活用するライフスタイルを提案すべき など）	
森林吸収源対策	2件
（循環社会を考え、緑化の伐採材の活用までも加える案とすべき など）	
環境学習	4件
（ビオトープの創出も盛り込むべき など）	
その他	10件
（国と県が一体となって対策を推進し、事業者と県民が協働することが重要 など）	

※ 速報版につき、分類や件数は未精査です。